

第 2 期美郷町保健事業実施計画 (データヘルス計画)

平成 30 年度評価



令和 2 年 1 月
美郷町国民健康保険

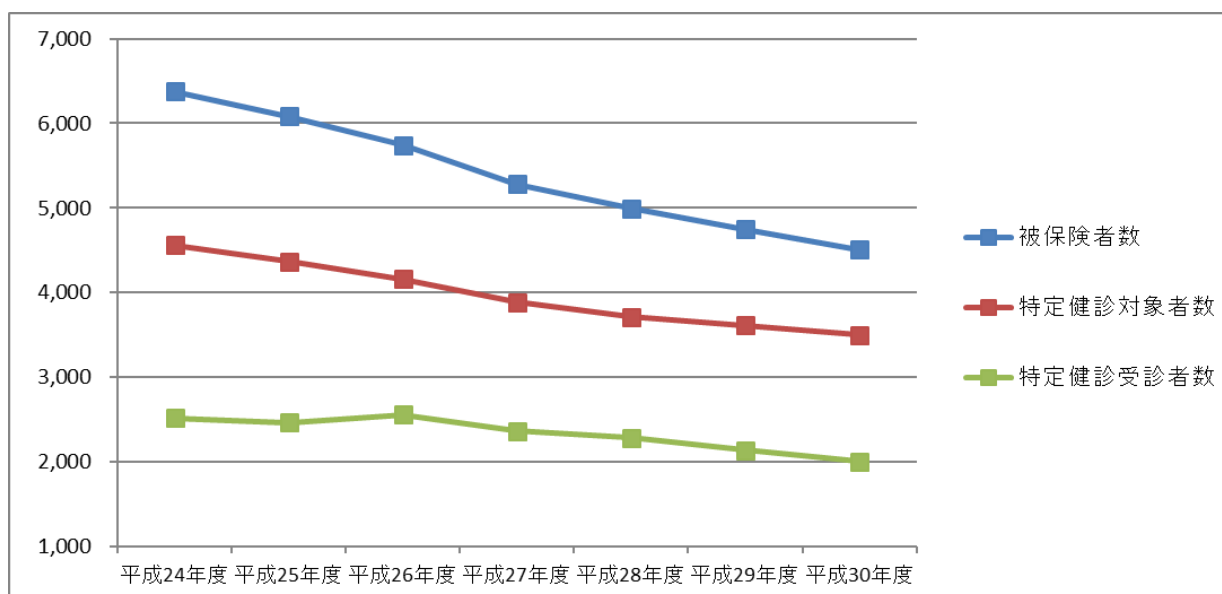
第2期美郷町保健事業実施計画（データヘルス計画）の評価について

データヘルス計画とは、特定健康診査（以下、特定健診）や医療のデータ等を活用し、地域の健康課題を明確にしたうえで、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業実施計画である。生活習慣病対策をはじめ、被保険者の健康増進、糖尿病等の発症や重症化予防等のため、保健事業を実施し、毎年評価を行うものとする。

1. 美郷町国民健康保険の被保険者数・特定健診対象者数の推移

平成24年度から平成30年度までの美郷町国民健康保険（国保）被保険者数、特定健診対象者数、特定健診受診者数は下記のとおりである。

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
被保険者数	6,376	6,081	5,739	5,284	4,997	4,749	4,506
特定健診対象者数	4,561	4,370	4,158	3,884	3,716	3,613	3,498
特定健診受診者数	2,519	2,462	2,559	2,366	2,286	2,139	2,004



出典：国保データベースシステム

国保の被保険者数は年々減少しており、特定健診対象者数も同じく減少傾向にある。それに伴い、特定健診受診者数も減少していることがわかる。

2. 特定健診の受診率

特定健康診査等実施計画第2期、第3期において、特定健診受診率の目標値を下記のとおり定めている。平成30年度までの目標値と実施率は次のとおりである。

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
目標値	61.0%	62.0%	63.0%	64.0%	65.0%
受診率	54.3%	62.0%	58.1%	56.9%	55.3%

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	58.0%	58.5%	59.0%	59.5%	60.0%	61.0%
受診率	56.3%	61.4%	60.7%	61.3%	59.2%	57.3%

出典：法定報告（秋田県取りまとめ）

平成26年度から平成28年度まで受診率は60%以上で推移していたが、ここ数年は受診率が低下しており、目標値を下回っている。なお、平成30年度の県平均受診率は37.3%であり、美郷町は県内25市町村中3位の受診率となっている。

3. 特定保健指導実施率

特定健康診査等実施計画第2期、第3期において、特定保健指導実施率の目標値を下記のとおり定めている。平成30年度までの目標率と実施率は次のとおりである。

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
目標値	25.0%	30.0%	35.0%	40.0%	45.0%
実施率	0.0%	3.1%	12.7%	2.4%	18.7%

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	25.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%	46.0%
実施率	26.6%	35.2%	47.7%	42.0%	41.2%	42.5%

出典：法定報告（秋田県取りまとめ）

目標値を超えたのは平成25年度だけであるが、平成23年度から平成27年度の間、実施率は大きく上昇した。ここ数年の実施率は40%を超えている。なお、平成30年度の県平均実施率は22.2%であり、県内25市町村中3位の実施率となっている。

4. メタボリックシンドローム（メタボ）該当者・予備群該当者の経年変化

平成 26 年度～平成 30 年度の特定健診受診者のうち、メタボ該当者、メタボ予備群該当者の状況は下記のとおりである。なお、割合は特定健診受診者に占めるメタボ該当者、予備群該当者の割合である。

男性	該当者		予備群	
	人数	割合	人数	割合
H26年度	351	27.8%	240	19.0%
H27年度	354	31.0%	197	17.3%
H28年度	342	29.9%	213	18.6%
H29年度	331	31.2%	165	15.6%
H30年度	293	29.7%	174	17.7%

女性	該当者		予備群	
	人数	割合	人数	割合
H26年度	170	13.1%	96	7.4%
H27年度	143	11.7%	87	7.1%
H28年度	145	12.7%	68	6.0%
H29年度	128	11.9%	71	6.6%
H30年度	126	12.4%	65	6.4%

出典：国保データベースシステム

※メタボリックシンドローム（メタボ）とは、腹囲が基準以上（男性 85cm、女性 90cm）で、高脂血症・高血糖・高血圧などが複合した状態のこと。メタボを放置すると、動脈硬化、脳卒中や心臓病など重大な病気につながる可能性が高まる。

男性の特定健診受診者のうち、半数近くがメタボ該当もしくは予備群該当となっていることがわかる。男性のメタボ予備群の割合はここ数年減少傾向であったが、平成 30 年度は増加した。メタボ該当者の割合は、変動はあるもののほぼ横ばいで推移している。

女性の特定健診受診者のうち、およそ 2 割がメタボ該当もしくは予備群該当となっている。平成 26 年度から平成 30 年度にかけて、メタボ該当率および予備群該当率に大きな変動は無く、ほぼ横ばいで推移している。

5. 生活習慣の状況

平成26年度～平成30年度特定健診受診者の生活習慣を比較する。

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
喫煙	442	17.3%	400	16.9%	398	17.4%	361	16.9%
週3回以上朝食を抜く	116	4.5%	94	4.0%	107	4.7%	101	4.7%
週3回以上夕食後間食	311	12.2%	246	10.4%	227	9.9%	228	10.7%
週3回以上就寝前夕食	489	19.1%	466	19.7%	436	19.1%	383	17.9%
食べる速度が速い	671	26.2%	606	25.6%	582	25.5%	535	25.0%
20歳時から10kg以上増加	814	31.8%	747	31.6%	743	32.5%	655	30.6%
1回30分以上運動習慣なし	1,995	78.0%	1,788	75.6%	1,619	70.9%	1,530	71.5%
1日1時間以上運動なし	570	22.3%	538	22.7%	577	25.3%	392	18.3%
睡眠不足	390	15.3%	385	16.3%	398	17.4%	373	17.5%
毎日飲酒	820	32.1%	747	31.6%	726	31.8%	669	31.3%

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
喫煙	339	16.9%						
週3回以上朝食を抜く	94	4.7%						
毎日3食以外の間食	340	17.1%						
週3回以上就寝前夕食	386	19.3%						
食べる速度が速い	522	26.1%						
20歳時から10kg以上増加	653	32.6%						
1回30分以上運動習慣なし	1,362	68.0%						
1日1時間以上運動なし	634	31.6%						
睡眠不足	353	17.6%						
毎日飲酒	629	31.4%						

※特定健診の質問票様式が変更になったため、平成30年度から「週3回以上夕食後間食」の項目が「毎日3食以外の間食」に変わっている

出典：国保データベースシステム

特定健診受診者の生活習慣について、割合が増加している項目は「睡眠不足」である。また、「20歳時から10kg以上増加」した人の割合、「毎日飲酒」する人の割合は30%以上のまま横ばいで推移している。

6. 国保被保険者1人あたり医療費の変化

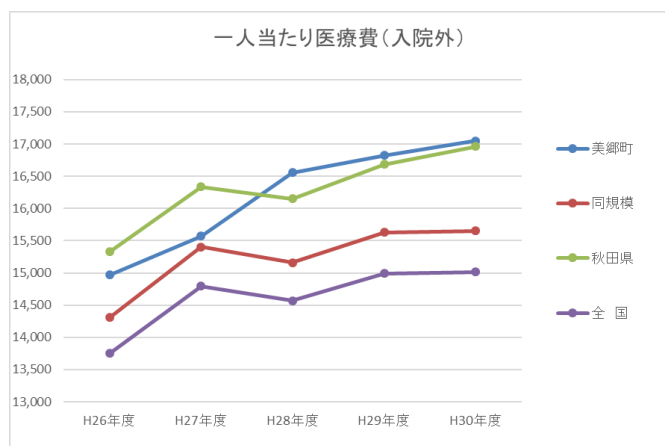
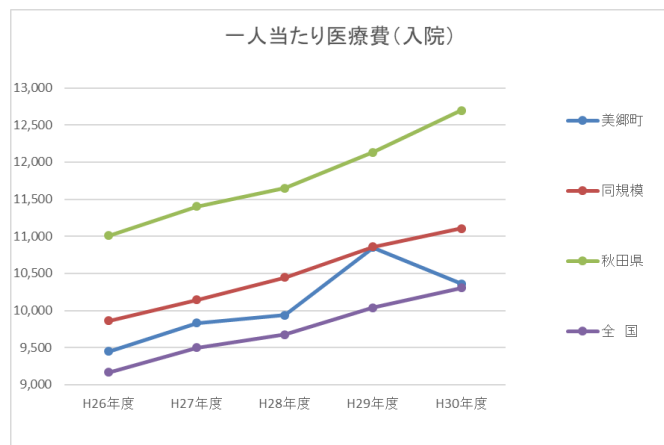
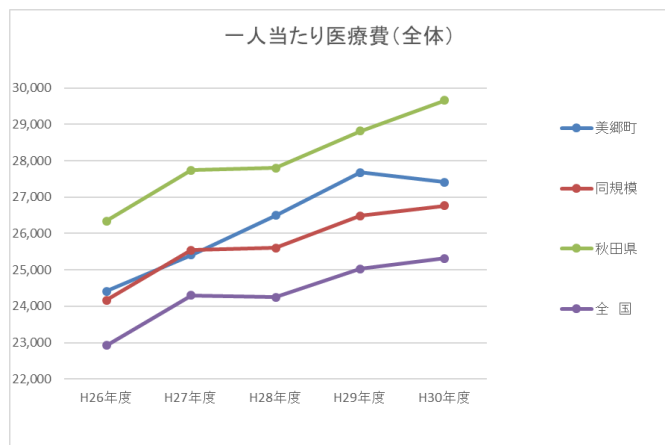
国保被保険者1人あたり医療費の変化を、美郷町、同規模自治体、秋田県、全国と比較する。

年度	項目	一人あたり医療費(円)			伸び率(%)		
		全体	入院	入院外	全体	入院	入院外
H26年度	美郷町	24,415	9,449	14,966	—	—	—
	同規模	24,170	9,861	14,309	—	—	—
	秋田県	26,339	11,010	15,329	—	—	—
	全 国	22,922	9,169	13,753	—	—	—
H27年度	美郷町	25,404	9,831	15,573	4.1%	4.0%	4.1%
	同規模	25,546	10,142	15,404	5.7%	2.8%	7.7%
	秋田県	27,740	11,401	16,339	5.3%	3.6%	6.6%
	全 国	24,295	9,499	14,796	6.0%	3.6%	7.6%
H28年度	美郷町	26,495	9,936	16,559	4.3%	1.1%	6.3%
	同規模	25,606	10,447	15,159	0.2%	3.0%	▲ 1.6%
	秋田県	27,799	11,648	16,151	0.2%	2.2%	▲ 1.2%
	全 国	24,245	9,674	14,571	▲ 0.2%	1.8%	▲ 1.5%
H29年度	美郷町	27,674	10,848	16,826	4.4%	9.2%	1.6%
	同規模	26,487	10,860	15,627	3.4%	4.0%	3.1%
	秋田県	28,816	12,132	16,684	3.7%	4.2%	3.3%
	全 国	25,032	10,038	14,994	3.2%	3.8%	2.9%
H30年度	美郷町	27,411	10,361	17,050	▲1.0%	▲4.5%	1.3%
	同規模	26,760	11,105	15,655	1.0%	2.3%	0.2%
	秋田県	29,658	12,694	16,964	2.9%	4.6%	1.7%
	全 国	25,319	10,305	15,014	1.1%	2.7%	0.1%

※歯科は除く

出典：国保データベースシステム

また、次の図は前項の一人当たり医療費の推移をグラフにしたものである。



出典：国保データベースシステム

美郷町国保被保険者1人当たり医療費は、毎年4%ほど上昇していたが、平成30年度は減少した。平成30年度の一人当たり医療費（入院外）は上昇しているが、一人当たり医療費（入院）が大きく減少したのが要因である。

町の一人当たり医療費（入院外）は同規模、県、国と比較して高くなっているが、一人当たり医療費（入院）は県や同規模より低く、全国より若干高いという数値になっている。また、町の一人当たり医療費（全体）は、秋田県より低い、同規模、全国より高くなっている。

7. 高額な医療費がかかった疾患

高額な医療費がかかった疾患を分析する。ここでは、1 ヶ月に 100 万円以上の医療費がかかった診療報酬明細書（レセプト）を抽出して分析する。

対象レセプト(H26-H30年度)		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
被保険者数(人)		5,739		5,284		4,997		4,749		4,506		
高額になる疾患 (100万円以上レセプト)	人数	120人		104人		114人		117人		100人		
	件数	174件		160件		185件		196件		175件		
	年代別	40歳未満	8	4.6%	4	2.5%	7	3.8%	12	6.1%	2	1.1%
		40代	8	4.6%	2	1.3%	8	4.3%	11	5.6%	22	12.6%
		50代	33	19.0%	31	19.4%	26	14.1%	26	13.3%	17	9.7%
		60代	81	46.6%	78	48.8%	85	45.9%	96	49.0%	82	46.9%
70-74歳		44	25.3%	45	28.1%	59	31.9%	51	26.0%	52	29.7%	
費用額	2億7,501万円		2億6,596万円		2億8,965万円		3億0,096万円		2億5,474万円			

出典：国保データベースシステム

平成26年度～平成29年度の期間、100万円以上の医療費がかかったレセプトの件数、費用額は増加傾向にあったが、平成30年度は減少した。費用額も平成30年度は大きく減少している。

年代別にみると、100万円以上の医療費がかかったレセプトは60代以降の年齢層に多く、60代と70-74歳で全体の70%以上の割合を占めており、この傾向は平成26年度から平成30年度を通じて変わっていない。

※診療報酬明細書（レセプト）とは、医療機関が保険者に請求する月ごとの医療費の明細書のこと。

8. 6 ヶ月以上の長期入院を分析

平成 26 年度～平成 30 年度の 6 ヶ月以上入院している診療報酬明細書（レセプト）を分析する。

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
人数	32人	29人	34人	31人	29人
(うち精神疾患)	25人(78.1%)	19人(65.5%)	26人(76.5%)	23人(74.2%)	18人(62.1%)
件数	286件	256件	278件	240件	247件
(うち精神疾患)	206件(72.0%)	181件(70.7%)	215件(77.3%)	177件(73.8%)	142件(57.5%)
費用額	1億2,151万円	1億1,943万円	1億3,796万円	1億2,078万円	1億3,958万円
(うち精神疾患)	7,365万円	6,840万円	8,354万円	6,964万円	5,898万円

出典：国保データベースシステム

平成 26 年度～平成 30 年度の長期入院レセプトを分析すると、精神疾患で長期入院している人が多く、人数、件数、費用額で大きな割合を占めている。また、平成 26 年度から平成 30 年度まで継続して入院している人が一定数存在する。

9. 特定健診受診の有無と生活習慣病治療費

特定健診受診者と未受診者の、1 人あたり生活習慣病医療費（1 ヶ月間）を比較する。

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
①健診受診者の生活習慣病治療費	5,969	5,934	6,725	6,187	6,227
②健診未受診者の生活習慣病治療費	7,909	8,480	8,163	8,986	9,045
①－②	▲ 1,940	▲ 2,546	▲ 1,438	▲ 2,799	▲ 2,818

出典：国保データベースシステム

平成 26 年度から平成 30 年度を通じて、特定健診受診者の生活習慣病治療費は未受診者の生活習慣病治療費より低くなっている。また平成 30 年度の特定健診受診者と未受診者の生活習慣病治療費の差は 2,818 円と、平成 26 年度以降最も大きくなっている。

10. 健診未受診者の把握

特定健診未受診者の状況を分析する。下記の表は、特定健診未受診かつ医療機関未受診者の人数と、特定健診対象者に占める割合を示したものである。

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
特定健診 未受診 かつ 医療機関 未受診者 の人数	40～64歳	418	381	345	342	327
	65～74歳	125	124	145	149	164
	計	543	505	490	491	491
特定健診対象者に占める割合		13.1%	13.0%	13.2%	13.6%	14.0%

出典：国保データベースシステム

特定健診未受診かつ医療機関を受診していない人数は、被保険者数の減少に伴って減少傾向にある。しかし、特定健診対象者に占める割合は上昇傾向にあり、平成26年度の13.1%に対し平成30年度は14.0%となっている。

この方々については、診療報酬明細書（レセプト）、特定健診の情報が無いため健康状態の把握が困難である。そのため、特定健診受診勧奨を行い、健康状態を把握することが重要になるとと思われる。